



※注意：このシートは横浜市の  
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 (200文字以内かつ9行以内)
	公開空地や 空地の利活用	中区 関内駅周辺地区	H28～R1	横浜市庁舎移転後の関内駅周辺地区の街づくりを進めるために、関内地区の都市軸である大通り公園の活性化事業を、行政と民間が連携する事業により推進しました。  市職員として、企画から実施するための行政調整や民間事業者との調整などを、中心的に進めました。
	商店街活性化	中区 馬車道 伊勢佐木町	R2～	コロナ対策の中小企業庁の活性化事業である「GoTo 商店街事業」の企画、申込、運営等の支援を実施しています。  【現在、感染対策で事業は休止中】
	音楽のよるまちづくり	中区 馬車道商店街、マリナード地下街、伊勢佐木町	H31～R2	港から続く商店街の都市軸を、音楽によって活性化するため、ストリートピアノを設置することを地元へ提案し、BMI ストリートピアノ運営委員会の設立を支援しました。その結果、関東で一番早いストリートピアノを実現しました。
	耐震改修	緑区 鴨居	H18～H20	公営住宅の耐震改修を、居住者を退去させない工事手法を初めて提案し、耐震改修工事を実現しました。  その結果、公営住宅の耐震改修がスムーズに進むことになりました。

自身の考えるコーディネーターの役割とまちづくりのポイント（500文字以内）

すべての当事者とコミュニケーションを常に取りながら、情報を共有化することが、役割だと考えます。

支援する当事者と良く話し合い、心から理解し、その人達と同じ立場で考え、一緒に行動することで、良好なコミュニケーションが生まれます。

そして、慣例に捕らわれることなく、課題解決に向け積極的に行動しようという共通認識を共有することが、街づくりの結果に繋がると思います。

必要に応じて資料を A4 判 1 ページまで添付できます。